#### 2610地区

#### 2025年10月25日

# 指導者育成セミナー 「居心地のよいクラブ作り」

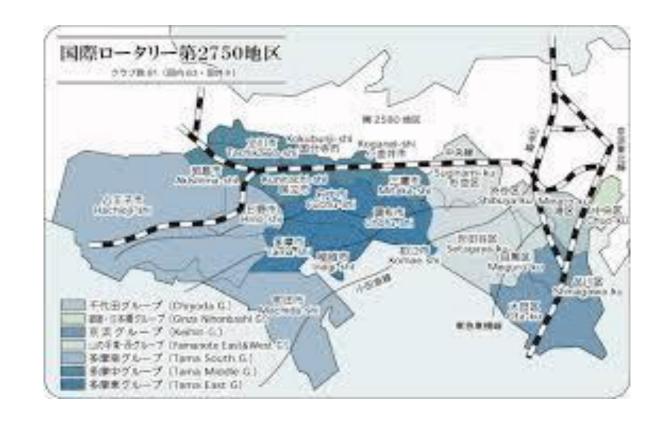


2750地区 2018-19年度ガバナー 東京広尾ロータリークラブ 服部陽子



#### 国際ロータリー 2750地区

# 東京都の南半分と海外のロータリークラブクラブ数98 会員数約4500





#### 2750地区

パシフィック・ベースン・グループ グアム・サイパン・パラオ・ポンペイ・チューク 10年に一度グアムで地区大会を開催





#### 東京広尾ロータリークラブ

200012月7日創立

コンセプト:日本語を解さない外国人が活躍できるクラブ

日本と海外の会員が交流して仲間作りをする

会員数:32名(男性15 女性17)(日本人25 外国人7)

平均年齡:56歳 (最年少26歳、最年長100歳)





### **GROW ROTARY**





#### 『グロー・ロータリー』



わたしたちはどのようにロータリーを育てるのか。

## **GROW ROTARY**



#### 『グロー・ロータリー』

昨日と同じことをしていただけでは

ロータリーを成長させられない。

## ポール・ハリスのことば

私は、ロータリーの草創期が始まったばかりと考えたいと思います。今迄と同じくらいしなければならないことがたくさんあります。 万華鏡のような変化が起きています。 ロータリーはパイオニアとなり続けなければなりません。さもなければ進歩に取り残されるでしょう。



ロータリアン誌 1945年2月



変化の風が吹く時、防壁を立てる人もがあれば、風車を作る人もある

When the winds of change blow, some people build walls and others build windmills.

#### 変化の時 ― それを拒むものは?



◎ 長い年月をかけて培ってきた大切なものを 失いはしないだろうか?

◎変化ではなく、別ものになってしまうのでは ないだろうか?

#### 大事なものを確認し、それを守る為に変わる

大きな変化に向けて羽ばたく時こそ、 その前になくしてはならないものを しっかりと確認することが大切。



なくしてはならない大切なものを守るために変わる!

#### 変わることのないロータリーの原点

ロータリーの標語: 超我の奉仕

最もよく奉仕する者、もっとも多く報いられる

ロータリーの目的: ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として・・・

4つのテスト: 言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるか どうか

#### ロータリーの中核的価値観

#### CORE VALUE

·奉仕 SERVICE

·親睦 FELLOWSHIP

· 多様性 DIVERSITY

· 高潔性 INTEGRITY

・リーダーシップ LEADERSHIP

## それぞれのクラブの持つ文化

クラブが長年培ってきた、このクラブ ならではの素晴らしさ。 これこそがわたしたちのクラブだという アイデンティティー。

#### ステファニーA.アーチック パストRI会長

変わりゆく世界の中で、クラブがじっと 立ち止まっている余裕はありません。 とはいえ、私たちが取り入れる変化は、 より大きなビジョンに向けて支え合うような 戦略的に一致したものでなければなりません。



ロータリー誌 2024年7月

#### ロータリーの「ビジョン声明」

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

#### **Vision Statement**

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change – across the globe, in our communities, and in ourselves.

# 今、変化の時 一 ロータリーの成長に必要な変化

より多様な人々を迎え入れて、 より大きなインパクトを作るクラブに成長していく にはどうすればよいのか。



# 私たちはロータリークラブをどのように変化させるのか?

中核的価値観のひとつである

「多様性」にフォーカスする。

# 私たちはロータリークラブをどのように変化させるのか?

#### 新しい革袋



#### 古い革袋



#### 多様性にフォーカスした2つの方向性

1 新しいスタイルの多様なクラブを拡大する



- ・これまでのスタイルのクラブでは入会が難しい人も可能に
- ・若い世代のニーズにあったクラブ環境のクラブ
- ◎法人クラブ ◎パスポートクラブ ◎活動分野に基づくクラブ

#### 活動分野に基づくクラブ Cause Based Club

#### 東京イマジンジョイナス・ロータリークラブ 2022年8月30日創立

RC of Tokyo Imagine Join us

#### 「子供の支援」で集まった人たちで新クラブ フードパントリー・子供食堂・サマーキャンプ 参加者の基盤を広げて奉仕活動 ⇒

新会員の入会につなげる







#### 多様性にフォーカスした2つの方向性

2 既存のクラブに多様性豊かな(インクルーシブな)文化を育てる



- ・多様な会員がひとつの仲間となり、共に活動できる
- ・会員がクラブで居心地よく満足して過ごせる場にする

#### 古い革袋の活性化

◎ DEIを取り入れたインクルーシブなクラブへ 誰もが満足できるクラブ

> 「居心地のよさと配慮」 DEIB ⇒ belonging 自分の居場所

#### DEI 多様性・公平さ・インクルージョン

#### インクルーシブなクラブとは

◎ 多様な会員が迎え入れられて、だれもが同じ重みで 大切にされて、個性を発揮できて、みんなと仲間になって 活動できるクラブ

#### インクルーシブになる為にクラブ文化を振り返る

- ◎ 多様な会員にとって、クラブが居心地よく、満足できる場所になっているだろうか?
- ◎ バックグランドの違う会員たちがひとつの仲間になっているか?

#### インクルーシブなクラブ作り

- 気の合う人だけで固まっていないか?
- みんなに役割があるだろうか?
- みんなに情報が届いているだろうか?
- ·ともだちがいない人はいないだろうか?
- ・みんなが話し合う機会は十分にあるだろうか?
- みんなが輪に入っているだろうか?
- ・みんなが自分の個性を発揮できているだろうか?

クラブに笑顔がたくさんあるか?



## 自分のクラブの課題は何か?

◎ みなさんのクラブの守りたい文化は何でしょうか

◎ そのために必要な変化は何でしょうか。

## 自分のクラブの課題は何か?

- ◎ 若い世代とシニア世代がひとつの仲間になる
- ◎ ロータリ歴の長い会員と短い会員の融合
- ◎ クラブに女性会員を迎え入れたらいいのか
- ◎ 時間をたくさん使える会員と使えない会員の両方が 満足できるようにする
- ◎ 地元の会員と転勤で来ている会員が公平に扱われる

#### インクルーシブなクラブ作り 多様な会員がひとつの仲間に!

# **例1:世代の違う会員がいい仲間になるためには ⇒** 互いに学び合う関係性の構築

- ◎ シニア世代は若者に譲ってひっこんでしまわず、かと言っていつまでも同じポジションにとどまらず 世代による役割分担をせずに若い世代も、シニア世代も、 両方がリーダーとなる
- ◎若い世代はシニアのロータリアンから知らないことを学び、 シニアのロータリアンは若い世代から知らないことを学ぶ
- ◎シニア世代は知らないもの、慣れないものを嫌わない若い世代はシニアのロータリアンに話しかける

#### 多様性からクラブ活性化への提案 ①多世代の共存の会員基盤

#### 多世代で構成される組織の魅力

- ・人生100年時代に対応する組織
- ・楽しさ、奥行きの深さをもった組織





20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代

#### インクルーシブなクラブ作り 多様な会員がひとつの仲間に!

#### 例2:⇒時間を使える会員と使えない会員の両方が 満足できる

#### 自分の出来ることでクラブの役に立つ

- ・毎日をロータリーに使える人と、週に1回例会に来る時間を 作り出すことが大変な人。お互いがお互いを理解し、認め合う。 同じ重みで大切にされる。
- ・みんなクラブの為に役に立たなかればならない。でもそれぞれが その個性を活かして何かをする。同じでなければならないという 意識は捨てる
- ・時間をあまり使えない会員には情報が行きわたるように配慮する

## ロータリークラブはオーケストラ

ロータリアンは生涯現役 ロータリークラブに傍観者はいません

会長の振るタクトに合わせて ひとり、ひとりが得意な楽器を奏でて、 素晴らしいハーモニーを創る



## 今、必要な変化とは?

クラブの従来持っている文化を大切にしつつ、 みんなが居心地のよい、満足度の高いクラブになる ために必要なのは・・・・

わたしたち『会員の意識』の変化!

#### サードプレイスとしてのロータリークラブの価値

レイ・オルデンバーグ(アメリカの社会学者) 著 『サードプレイス』 ~コミュニティーの核になる「とびきり居心地よい場所~



ファーストプレイス セカンドプレイス サードプレイス 家庭

職場

情報・意見交換の場 地域活動の拠点







## 今日、地区大会の日を迎えて、 私たちは「世界でよいことをする」ロータリーという 伝統ある、世界規模の組織の一員であることを 改めて認識したいと思います。





## ロータリー会員であることで、 様々な素晴らしい友人に恵まれ、 自身の成長の場を与えられていることに 感謝したいと思います。





他者のために働くことの しあわせと感動を知り、 その喜びを仲間と分かち合い、 世界中の人々を笑顔にしていきましょう。

## ご清聴、ありがとうございました

服部陽子

